ふるさとを愛し、地域と共に歩む小島小学校

1月　小島小だより

No. 9
令和 4. 1. 19
揖斐川町立小島小学校

第６波に突入・・・悩ましき日々

このたびの関係職員の新型コロナウイルス感染においては、大変ご心配をおかけいたしました。また、ＰＣＲ検査を受けていただいた児童と保護者、ご家族の皆様には、ご協力をいただきありがとうございました。今回の検査においては、児童及び職員全員の陰性を確認することができ、本当によかったと感じております。今回の対応や情報の提供につきましては、保健所や教育委員会と協議をしながら慎重に進めておりました。皆様へのお知らせや情報提供が遅れたり十分できなかったりし、ご心配を増幅させてしまったこともあったかと思います。心よりお詫び申し上げます。

全国的な感染拡大が続く中、岐阜県においては「まん延防止等重点措置」の適用と県独自の「非常事態宣言」の発出がなされました。学校では、危機感をもって、より一層の感染防止を行ってまいります。各家庭においても、手洗いをはじめとする感染防止に努めていただきますようお願い致します。

「第６波」非常事態宣言（抜粋）

本県では、今月１１日に「『第６波』突入 オミクロン株緊急対策」を発出し、感染防止対策や医療・検査体制の強化に取り組んでいるところです。しかしながら、若者を中心に、３連休、特に成人式に関連した会食等に端を発する感染が、これまでにないスピードで急拡大しております。このまま感染が拡大すると、近日中にも新規陽性者数、病床使用率ともに急上昇しかねません。そして、本県の「自宅療養者ゼロ」を前提とする医療体制だけでなく、企業、学校など社会・経済の基盤となる様々な領域でスタッフの確保・体制の維持が困難となり、社会・経済活動そのものが機能停止に陥ることが強く危惧されます。

こうした危機意識から、対策を一段と強化してまいります。その一環として、国に対し、本県を「まん延防止等重点措置」の適用区域とすることを要請し、適用され次第、速やかに飲食店等に対する営業時間の短縮要請など、必要な措置を講じてまいります。しかし、この感染力の強いオミクロン株であっても、マスク着用、手指衛生、密の回避、こまめな換気、体調不良時は行動ストップ、といった「基本的な感染防止策」の徹底によりかなりの程度に感染防止が可能です。県民の皆様におかれては、油断なく、こうした対策の継続徹底を改めてお願いします。

基本的感染防止対策
①マスク着用（不織布マスクで隙間なくフィット）
②手指衛生（頻繁な手洗い、消毒）
③密回避（密閉・密集・密接のどれか一つでも回避）
④こまめに換気（換気扇の常時稼働や窓・扉の開放による１時間に２回以上の換気）
⑤体調管理（体調不良時には出勤・通学・出張・旅行を含む全ての行動をストップ）

３学期に予定しています、卒業式をはじめとした学校の行事についても、実施の仕方や実施の有無について再度検討をしていく必要が出てきました。感染の状況を見極めながら、町教育委員会指示や校長会での協議に基づいて慎重に決定をしてまいります。どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

書初め大会 ～今年の願いを文字に込めて～

11日（火）に書初め会を行いました。どの子も集中して取り組むことができました。ていねいな文字で、今年にかける気持ちが伝わってくる書初めばかりでした。1・2年生は硬筆、3年生から6年生は毛筆の作品です。新年のこの気持ちをいつまでも忘れず、日々、努力を続けていくことを願っています。書初めの作品は、各教室の廊下に掲示しました。

あおぞらの時間 ～大縄が跳べるように～

2学期からあおぞら班の活動で、大縄の練習をしています。1月27日（木）の大縄大会に向けて、1回でも多く跳べるように声を掛け合って頑張っています。1年生にとっては、初めての八の字跳びなので、まずは縄の中に入り、そして引っかからないように抜けることが大事です。そのために、上級生が背中を押したり声を掛け合ったりしながら練習します。今では、跳べる回数を増やし、どの班も跳べるようになってきました。しかし、コロナのために活動を休止するのが残念です。

お知らせとお願い

＊ 昨年度末お願い文書を配付いたしましたが、書き損じはがきなどがありましたら、お子様を通じて1月21日（金）までに学校まで持たせてください。よろしくお願いします。

＊ 令和4年度の学級役員を決めます。20日（木）に投票用紙を配付しますので、指定された人数を投票し、25日（火）までに封筒に入れて提出をお願いします。封筒は、糊付けやテープで貼らずにお願いします。